

2024年5月1日

今回のおすすめメニュー

NO IMAGE

NO IMAGE

『おばあちゃんのにわ』
著者：ジョーダン・スコット 文
 シドニー・スミス 絵
出版社：偕成社
所蔵館：中央館
請求記号：E

『おばあちゃんのにわ』
著者：ドーン・ケイシー 文
 ジェシカ・コートニー・
 ティックル 絵
出版社：出版ワークス
所蔵館：中央館
請求記号：E



ちょっとあじみ

同じ題名のふたつの物語『おばあちゃんのにわ』。ふたりの「おばあちゃん」と「ぼく」と「わたし」はおばあちゃんの庭で生き物や草花を楽しみます。「ぼく」のおばあちゃんは雨の日は外をゆっくり歩いて雨水で土から流れてしまったミミズを探して、見つけるといつもポケットに入れてある、土を詰めた小さなガラスびんに入れます。そしてあとからぼくと一緒にそのミミズを庭にまくのです。「わたし」のおばあちゃんの庭は草や木がぼうぼうに生い茂っていて、そこには植物や昆虫、小動物の生命が溢れ、四季折々の表情を見せてくれます。雨の日に歌を歌いながらリンゴを摘んだり、真っ暗な庭で焚火をしながらきらめく星をながめたり。ふたつの庭にはおばあちゃんのたくさんの思いが詰まっています。どうしてミミズを小瓶に入れるのか気になりませんか？ふたつの物語の続きはどうぞ図書館へ！そして読み終えた後は自身のおばあちゃんに会いたくなって、会いに行く準備が必要になるかもしれません。

